

Business Alliance Consortium

AWS BWG の紹介

Business Alliance Consortium事務局

なぜ AWS BWGが必要なのか？

- ▶ AWSは、クラウド市場のリーダーであり、ビジネスでの活用が必須
- ▶ BACパートナーが、自社の強みとAWSが提供するサービスを活用し、差別化した自社ソリューションを展開しないと生き残れない
- ▶ AWSとBACパートナーが手を組み、協業することで、自社ソリューションの位置づけを明確にし、拡販するためのスキームを作る必要がある
- ▶ しかしながら、BACパートナーにはAWSを知り尽くした人材は少ない



AWSを知るパートナー企業との協業が必要



AWS BWG 活動方針

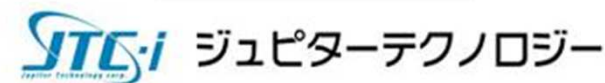
$$\text{aws} = \text{+BAC} + \text{SKYARCH}$$

an IBM Company

活動方針：2021年10月設立

BACパートナーへのAWSビジネスを推進。

従来のHW依存型からの脱却の技術支援やBACパートナーとAWSとの協業の推進する。



AWS BWG 活動目的

- AWSビジネスへの参入を推進
 - 従来のHW依存型からの脱却への技術支援
 - 様々なAWSパートナーとの協業の推進
- AWS最新情報の提供
 - 様々なAWSサービスの最新情報の提供
 - パートナー向け施策の提供
- SaaSソリューションの相談(SaaS BWGへ)
 - 新たなソリューションのAWS利用による解決策提示
 - 既存オンプレ型ソリューションのAWS化診断

皆さんの困りごとを支援し売上・利益に繋げる



顧客の期待・安心・信頼



市場の変化



ニーズの多様化

参加者とのコミュニケーションを重視

- AWSの移行事例は、参考になるが大型案件が多いため、実際のビジネスギャップが多い
- 中小規模のシステム移行が知りたい
- 最新機能だけでなく、AWSのメリットを知りたい
- オンプレ→コンテナ→サーバーレスへのマイグレーションのやりかた
- 特に医療業界での事例
- Cloud Nativeでの利用の増加傾向などの統計

身近な事例を用いてAWSの利活用を解説

テクノロジーの変化 (オンプレミス → クラウド)

今まで **奉行11シリーズ** オンプレミス

すべての業務とつながるひろがる
奉行クラウド

奉行クラウドは SaaS型 **ネイティブクラウド** として開発、提供



NETFLIX



デジタル庁

SKYARCH



参加者とのディスカッションより

- ・クラウドビジネスはこれから
- ・様々なクラウドを提案しており協業に力を入れている
- ・kintoneとAWSの連携でビジネス展開している
- ・AWSを一から使い始める企業さん、別のクラウドから移行する企業さん、AWSの中でモダナイズを進められる企業さん、顧客のAWS活用フェーズは結構バラバラな感じになっています。
- ・オンプレ志向のお客様にはTOPアプローチでクラウドシフトを提案しており、メリット訴求にてクラウド化を行っております。
- ・SaaS(WF/精算業務/SFAなど)も伸長しており、特にkintonのニーズが多く、伴走型で運用サポートを行っている。

アジェンダ例

皆さんとのディスカッションからテーマ決め

時間帯	タイトル	内容
17:00-17:05	オープニング	当日のアジェンダとAWS BWG主旨 BAC 連絡等
17:05-17:35	今月のテーマ	登壇者
17:35-17:45	1分間スピーチ	参加者とディスカッション
17:45-17:50	クロージング	次回日程等

毎月第3水曜日 17:00~18:00

ZOOM or オンラインで実施